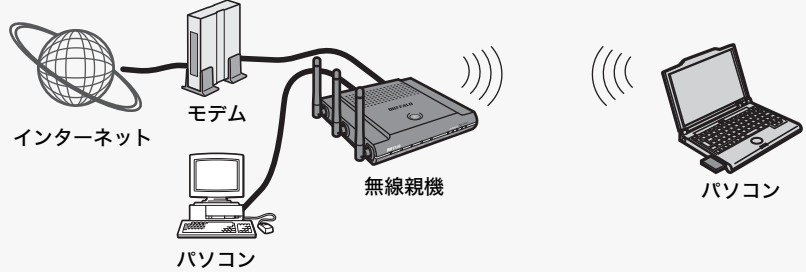
エアステーションマニュアル

らくらく！セットアップシート

Windows編

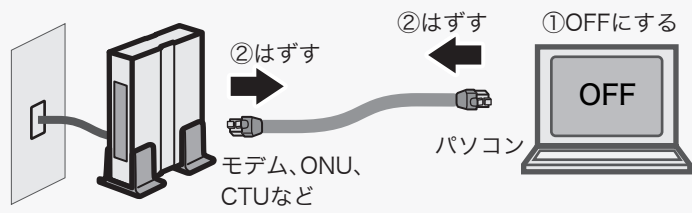
本書は、Windows パソコン向けのマニュアルです。
Macintosh をお使いの場合は、別紙「らくらく！セットアップシート Macintosh 編」をご覧ください。

Step.1 セットアップをおこなう前に
Step.2 無線親機を接続しよう
Step.3 無線親機が正しく設置されているか確認しよう
Step.4 パソコンをつなげよう
完了

Step.1

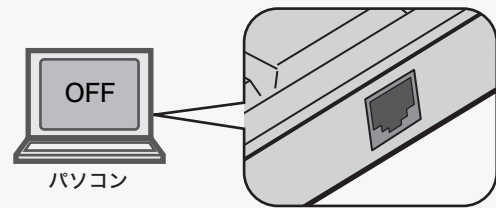
セットアップをおこなう前に

セットアップするための準備をおこないます。

インターネット環境がある場合

①パソコンの電源をOFFにします。
②モデム、回線終端装置(ONU)、加入者網終端装置(CTU)のいずれかとパソコンをつないでいるLANケーブルをはずしてください。

③Yahoo！BBやCATV回線でインターネットに接続されている場合は、モデムの電源を30分ほど切っておいてください。
Yahoo！BBやCATV回線では、接続しているネットワーク機器をモデムが記憶しているため、他のネットワーク機器をつないでも通信できません。モデムの電源を30分程度切ると、記憶したネットワーク機器の情報が消去されるため、通信できるようになります。

インターネット環境がない場合

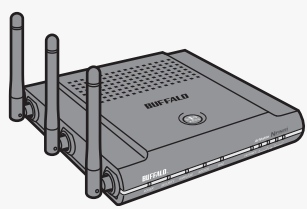
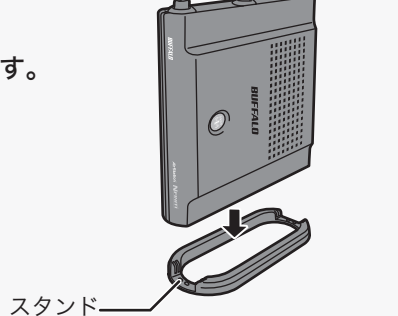
①インターネット回線業者(プロバイダ)と契約して、インターネット回線を引いてください。
②有線接続する場合は、パソコンのLANポート(ブロードバンドポート)の場所を確認してください。

③パソコンの電源がONになっているときは、電源をOFFにしてください。

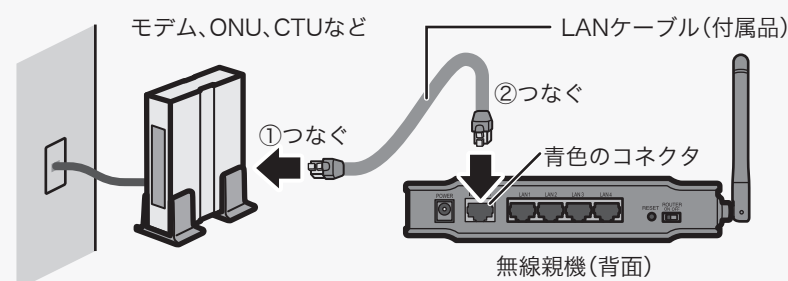
Step.2

無線親機を接続しよう

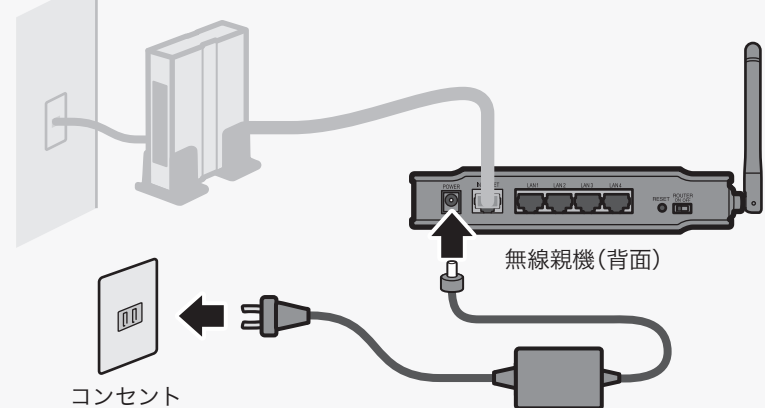
1 無線親機の背面にあるROUTERスイッチが「ON」に設定されていることを確認します。

インターネット回線業者(プロバイダ)から、以下の指示があった場合は、ROUTERスイッチを「OFF」に切り替えてください。
(セットアップした後からでもOFFに切り替えることができます。)
・ルータ機能を無効にする
・ブリッジに切り替える
・無線HUBとして使用する

2 **横置きにするとき**
アンテナを立てて設置します。

縦置きにするとき
縦置きスタンドを取り付けます。

3 ①LANケーブルの一方をモデム、ONU、CTUのいずれかにつなぎます。
インターネットマンションの場合は、壁のLANポートに直接接続する場合もあります。
②LANケーブルのもう片方を無線親機の青色のコネクタ(INTERNETポート)につなぎます。

モデム、ONU、CTUなど　LANケーブル(付属品)　①つなぐ　②つなぐ　青色のコネクタ　無線親機(背面)

③モデム、ONU、CTUの電源がOFFになっているときは、電源をONにします。

4 付属のACアダプタとACケーブルを接続し、無線親機と家庭用コンセントにつなぎます。

Step.3

無線親機が正しく設置されているか確認しよう

以下の図のように接続されているか確認してください。

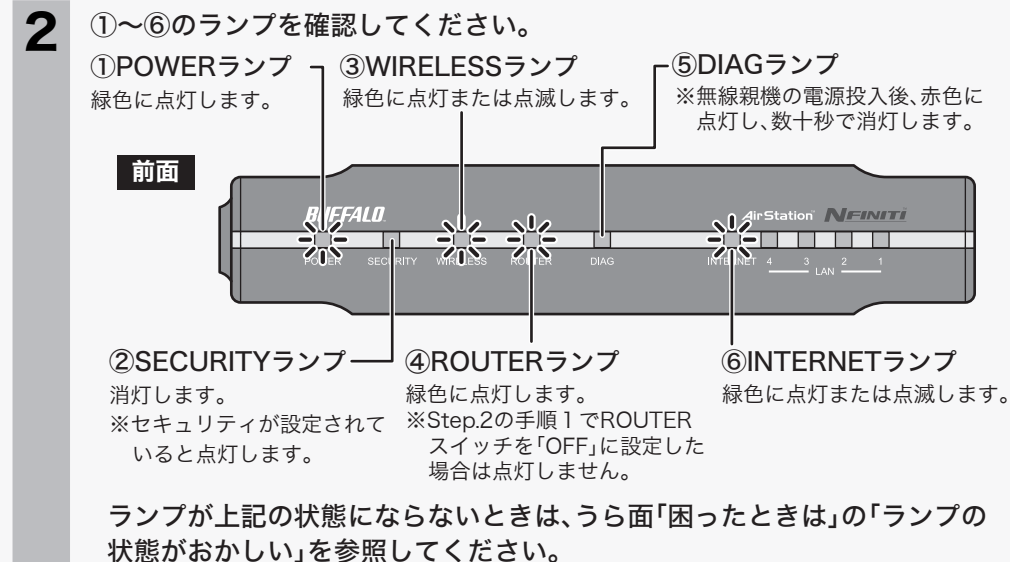
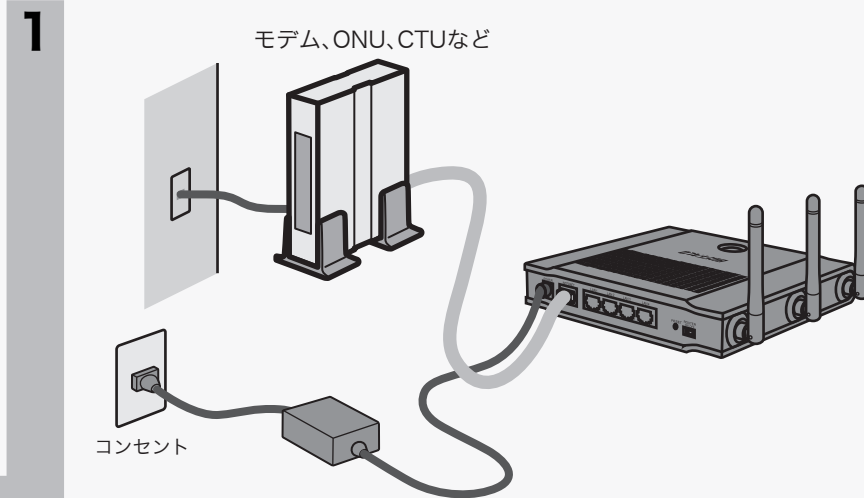
1

2 ①〜⑥のランプを確認してください。

前面

①POWERランプ
緑色に点灯します。
②SECURITYランプ
消灯します。
※セキュリティが設定されていると点灯します。
③WIRELESSランプ
緑色に点灯または点滅します。
④ROUTERランプ
緑色に点灯します。
※Step.2の手順1でROUTERスイッチを「OFF」に設定した場合は点灯しません。
⑤DIAGランプ
※無線親機の電源投入後、赤色に点灯し、数十秒で消灯します。
⑥INTERNETランプ
緑色に点灯または点滅します。

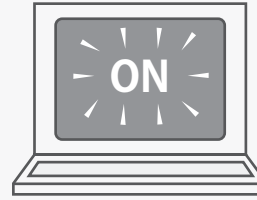
ランプが上記の状態にならないときは、うら面「困ったときは」の「ランプの状態がおかしい」を参照してください。

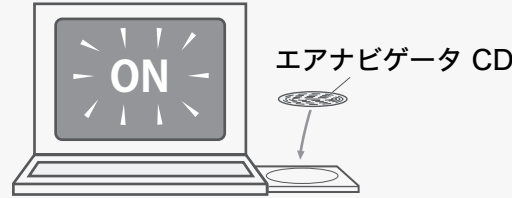
Step.4

パソコンをつなげよう

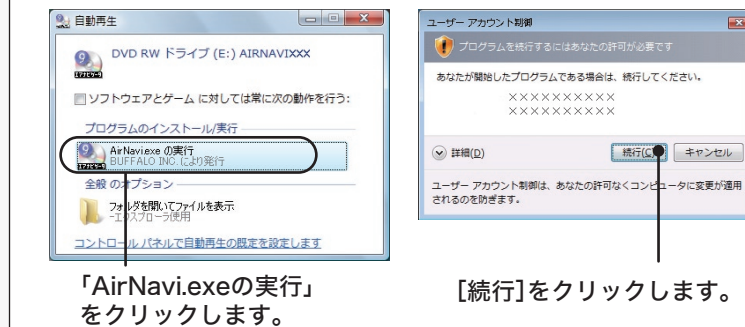
(2台目以降のパソコンを追加する場合は、下記のステップ4をおこなってください)

パソコンと無線親機をセットアップします。

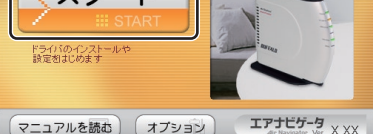
※BUFFALO製無線子機を使用する場合は、画面に取り付け指示が出てから取り付けてください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。
その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線子機を取り外してください。

1 パソコンを起動します。

Windows 2000/98SEをお使いの方へ
Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]−[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

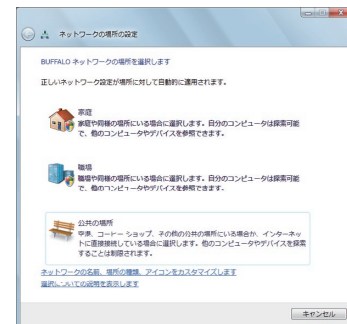
2 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
しばらくすると、エアナビゲータが起動します。

エアナビゲータ CD

注 意
以下の画面が表示されたら？
(Windows Vistaの場合)

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。　[続行]をクリックします。

3

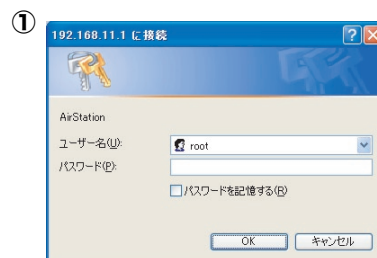
「かんたんスタート」をクリックします。

左の画面を誤って閉じてしまったときや、再度、左の画面を表示させたいときは、エアナビゲータCDをパソコンに挿入しなおしてください。

4 画面にしたがって、セットアップをおこなってください。

「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合(Windows Vistaの場合)

左の画面が表示された場合は、ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

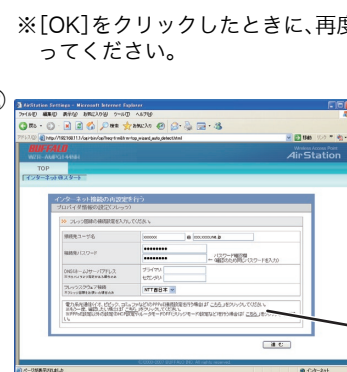
インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

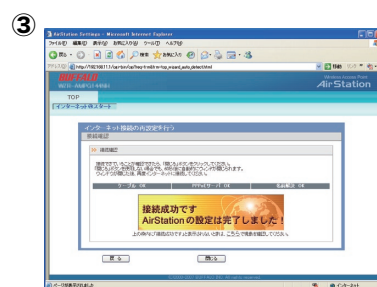
①

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

メ モ
「認証エラー」と表示されたら、画面上部にある「(更新)」または「(最新の情報に更新)」をクリックしてください。

※[OK]をクリックしたときに、再度同じ画面が表示される場合は、もう一度①の操作をおこなってください。

②

プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

③

「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重 要
一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

※プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。無線親機がPPPoE接続ツールの代わりとなりますので、PPPoE接続ツールは必要ありません。
※Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]−[コントロールパネル]−[ネットワークとインターネット接続]−[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

インターネットに接続できたら、セットアップは完了です。

困ったときは

困ったときは、「画面で見るマニュアル」※1の「「困った」を解決する」を参照してください。
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。
※1「画面で見るマニュアルの読み方」を参照してください。

Q1. 無線親機と無線子機がAOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続できない

A1. パソコンにLANケーブルが接続されているときは、LANケーブルを外して無線接続をおこなってください。無線接続の手順は下記のA2を参照してください。

A2. 無線親機と無線子機を近づけてから、無線接続をおこなってください。
※下記を参照して、無線接続してください。
Windows XP/2000/Me/98SEの場合: →Q7へ
Windows Vistaの場合: →Q8へ

A3. パソコンにセキュリティソフトウェアなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。
各セキュリティソフトウェアの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。
※「Q6.セキュリティソフトウェアを終了させたい」にも、セキュリティソフトウェアの設定手順が記載されています。参考にしてください。

A4. 無線子機をアンインストールして、再度インストールをおこなってください。
1.付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」ー「ドライバの削除」を実行して無線子機のドライバを削除します。
2.無線子機をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。
3.再度、「ステップ4 パソコンをつなげよう」を参照して、セットアップをおこないます。

A5. 無線親機の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、無線親機のコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

A6. 上記の設定をおこなっても改善しない場合は、「Q3.無線の通信が不安定です」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

Q2. AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続している環境に、AOSSまたはWPSプッシュボタン式に対応していない無線子機を接続したい

A1. AOSSまたはWPSプッシュボタン式を使わずに接続してください。
＜AOSSを使用せずに接続する方法＞
⇒「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「他社無線子機を使用する方法」を参照して、接続してください。

Q3. 無線の通信が不安定です

A1. 無線親機の無線チャンネルを変更してください。
①有線で接続する場合は、LANケーブルで無線親機とパソコンを接続します。
②「設定画面を表示するには」(本紙うら面右側)を参照して、設定画面を表示します。
③[かんたん設定]ー[基本設定]欄にある「無線の基本設定をする」をクリックします。
④画面にしたがって無線チャンネルを変更し、[設定]ボタンをクリックします。(「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
⑤設定後、無線子機から無線親機に接続できることを確認します。
※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「電波状態が悪いときの設定方法(チャンネル変更)」を参照してください。

Q4. ２台目以降のパソコンを追加したい

A1. ２台目以降のパソコンを無線親機に接続するには、以下の手順でおこないます。
①「Q6. セキュリティソフトウェアを終了させたい」を参照して、セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を終了します。
②「ステップ4 パソコンをつなげよう」を参照してセットアップします。
③インターネットに接続します。
※AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線子機を追加する場合は、「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「他社無線子機を使用する方法」を参照して、接続してください。

Q5. 無線LAN内蔵パソコンから、うまく接続できない(WindowsXPの場合)

A1. 「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」※１」の中の「「困った」を解決する」の中の「よくある質問」→「無線内蔵(ワイヤレス搭載)パソコンとエアステーションをつなぐ方法が知りたい」を参照してください。

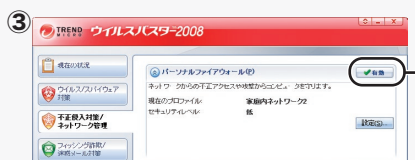
Q6. セキュリティソフトウェアを終了させたい

A1. セキュリティソフトウェアは、次の手順で終了させてください。

例1:ウイルスバスター2008のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2008のパーソナルファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

重 要
パーソナルファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、パーソナルファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞
① [スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[ウイルスバスター2008]ー[ウイルスバスター2008を起動]を選択します。
② 「メイン画面左側の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックします。
③ 「パーソナルファイアウォール」欄にある[有効]をクリックします。

メ モ
ファイアウォールを再度有効にするには、[無効]をクリックしてください。

④ ファイアウォール機能が「無効」に切り替わったことを確認し、画面右上の×をクリックします。
以上で設定は完了です。

例2:ウイルスバスター2007のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2007 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重 要
パーソナルファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、パーソナルファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞
①
画面右下のタスクトレイ内に表示される[ウイルスバスター2007]アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。
メイン画面が起動されます。

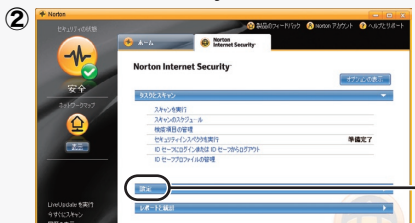
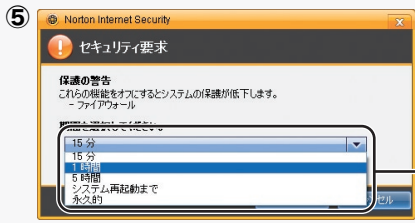
② メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、[パーソナルファイアウォール]を「有効」から「無効」に変更します。

メ モ
ファイアウォールを再度有効にするには、[無効]から「有効」に変更してください。

③ 画面右上の[×]をクリックし、メイン画面を終了します。

例3:Norton Internet Security 2008のファイアウォールを無効にする

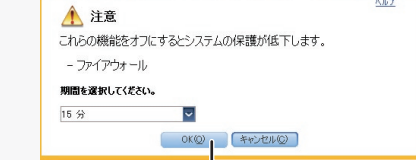
Norton Internet Security 2008のファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

重 要
ファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞
① [スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[Norton Internet Security]ー[Norton Internet Security]をクリックします。
② [設定]をクリックします。
③ [Webセキュリティ]ー[ファイアウォール]の順にクリックします。
④
[オフにする]をクリックします。
⑤ ファイアウォール機能を無効にする期間(例:1時間)を選択し、[OK]をクリックします。
⑥ 「ファイアウォールがオフになりました」と表示されたら、×をクリックし、画面を閉じます。
以上で設定は完了です。

メ モ
ファイアウォールを再度有効にするには、上記の手順5で設定した時間が経過するまで待つか、手順４の画面で[オンにする]をクリックしてください。

例4：Norton Internet Security 2007のファイアウォールを無効にする

重 要
ファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞
①画面右下に表示される「Norton（ Norton ）」アイコンをクリックします。

② [Norton Internet Security]をクリックします。
③ [設定]をクリックして、[ファイアウォール]をクリックします。

④ [オフにする]をクリックします。
⑤ [OK]をクリックします。
⑥ [×]をクリックして、ウインドウを閉じます。
以上で操作は完了です。

メ モ
ファイアウォールを再度有効にするには上記手順をおこない、手順4で[オンにする]を選択してください。

例5:ウイルスセキュリティのファイアウォールを無効にする

ウイルスセキュリティのファイアウォール機能は、インストール時の初期設定で「有効」の状態になっております。インストール後にファイアウォール機能の有効/無効を変更するには、以下の手順を実行します。

重 要
ファイアウォール機能を有効にすることで、ファイアウォール機能がはたらき、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度、ファイアウォール機能を有効にしてください。

＜操作手順＞
① タスクトレイの アイコンを右クリックし、[設定とお知らせ]を選択します。
② 画面左の[不正侵入を防ぐ]をクリックします。
③ [完全に開放]をクリックします。
④ 「ご確認」画面が表示されたら、[はい]をクリックします。
⑤ 画面右上の×をクリックし、画面を閉じます。
以上で設定は完了です。

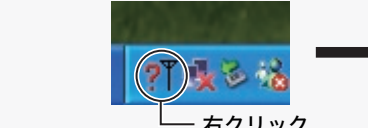
メ モ
ファイアウォールを再度有効にするには、パソコンを再起動してください。

Q7. 自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい(Windows XP/2000/Me/98SEをお使いの場合)

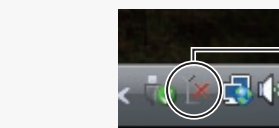
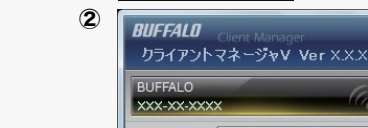
※親機および無線子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合、Windows 2000/Me/98をお使いの場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

A1. Windows XP/2000/Me/98SEから、AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線親機と無線子機を無線接続するには、以下の手順でおこないます。
①画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック
「プロファイルを表示する」を選択
② 「WPS/AOSS」ボタンをクリックします。

③以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

Q8. 自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい(Windows Vistaをお使いの場合)

※親機および無線子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

A1. Windows Vistaから、AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線親機と無線子機を無線接続するには、以下の手順でおこないます。
①画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。
クリック
②
「接続先の作成」をクリックします。
③以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

Q9. ＜USB2.0用 無線子機をWindows XP SP1でお使いの場合＞ドライバがインストールできない(「失敗しました」と表示される)インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる

A1. ご利用のパソコンに、Microsoft社提供のWindows XP SP1用USBドライバ修正モジュール(KB822603)をインストールするか、Windows XP Service Pack2(SP2)をインストールしてください。

Q10. ランプの状態がおかしい

A1. ランプの状態がおかしいときは、下記を参考にして確認してください。

POWERランプ	:点灯していないときは、ACアダプタがコンセントに正しく接続されているか確認してください。
WIRELESSランプ	:点灯していないときは、電源を入れなおしてください。
DIAGランプ	:点灯しているときは、別紙「はじめにお読みください」をお読みください。
ROUTERランプ	:ROUTERスイッチを確認してください。 ※ステップ2の手順1を参照してください。
INTERNETランプ	:点灯していないときは、モデム、ONU、CTUとの接続を確認してください。モデム、ONU、CTUの電源が入っていることを確認してください。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順で無線親機の設定画面を表示してください。
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。

1. [スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[BUFFALO]ー[エアステーションユーティリティ]ー[AirStation設定ツール]を選択します。
2. 自動的に無線親機が検索されますので、検索された無線親機を選択して、[WEB設定]をクリックします。
3. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root（小文字）
「パスワード」欄→空欄
として、［OK］をクリックします。
4. 設定画面が表示されます。

※1 「画面で見るマニュアルの読み方」(右記)を参照。

画面で見るマニュアルの読み方

「エアステーション設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」を参照してください。
※「画面で見るマニュアル「エアステーション設定ガイド」」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

①CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[AIRNAVI.EXEの実行]をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
②[マニュアルを読む]をクリックします。
③「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
※インストールしたマニュアルは、[スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[BUFFALO]ー[エアステーションユーティリティ]ー[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。
④「エアステーション設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

らくらく！セットアップシート　2007年12月19日　第2版発行　発行／株式会社バッファロー　35010018　ver.02　2-01　C10-012